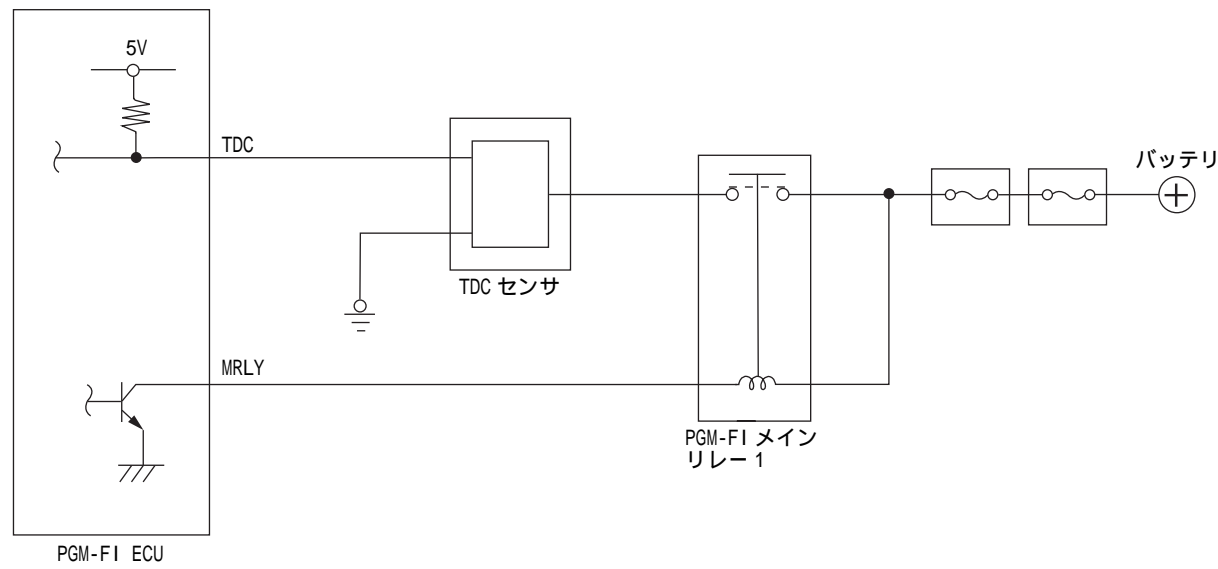


# DTC 解説

## DTC P0369: TDC センサ ノイズ

### 検知原理解説



01\_P0365C\_TM8A00

TDC センサは、パルス ロータとロータ位置を検出する半導体で構成されている。エンジンが始動するとパルス ロータが回転し、TDC センサの磁束が変動する。磁束の変動はパルス信号に変換され PGM-FI ECU に送られる。TDC センサは各気筒の圧縮上死点を検出しており、燃料噴射時期を算出するために用いられている。TDC センサからの異常なパルス信号数を所定回数以上検出した場合、PGM-FI ECU は故障と判定し、DTC をストアする。

### 検知頻度・検知順序・検知所要時間・検知手法種別・ OBD ステータス

検知頻度	常時
( 当該 DTC の ) 検知順序	なし
検知所要時間	
検知手法種別	1D/C( 単一検知手法 )、PGM-FI 警告灯：点灯
OBD ステータス	正常判定、故障判定、未完了

D/C: Drive Cycle( ドライブ サイクル )

### 検知実行条件

条件項目	
エンジンの状態	作動中
当該 DTC の検知禁止要求を行う DTC	P0335、P0339、P0365

### 故障判定基準

エンジンが 2 サイクル回転した時に検出される TDC センサのパルス信号が 6 回以外となることが 30 回以上あった場合。

### 推定故障部位

- ・ PGM-FI ECU と TDC センサ間コード (TDC ライン信号 ) にノイズが混入
- ・ パルス ロータの歯欠け
- ・ TDC センサの故障
- ・ PGM-FI ECU 内部回路の故障

# DTC 解説

---

## DTC のストアとクリア

### DTC のストア

車両が故障と判定した場合、PGM-FI 警告灯が点灯し、PGM-FI ECU メモリにテンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがストアされる。

### DTC のクリア

車両が連続した 3D/C の走行で故障診断を行い正常と判定した場合、PGM-FI 警告灯は消灯する。また、スキャン ツール (HDS を含む) のクリア コマンドの使用、もしくはバッテリー端子の取外しにより PGM-FI 警告灯、テンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがクリアされる。